

BAB IV

KESIMPULAN

Setelah penulis menganalisis pemakaian kalimat taklangsung (間接引用 'kansetsu inyou') dalam bahasa Jepang berdasarkan struktur kalimat dan maknanya, penulis dapat menarik kesimpulan, sebagai berikut :

1. Unsur- unsur yang membentuk kalimat taklangsung (間接引用 'kansetsu inyou') bahasa Jepang :
 - a. Kalimat taklangsung (間接引用 'kansetsu inyou') terbentuk dari frase dan klausa yang disebut sebagai "klausa sematan" (*embedded clause*).
 - b. Di dalam klausa sematan tersebut ditemukan data adanya klausa koordinatif (klausa sejajar), klausa subordinatif (klausa bertingkat) atau klausa relatif (klausa berhubungan).
2. Kalimat taklangsung (間接引用 'kansetsu inyou') memiliki beberapa makna, yaitu :

| Penanda Kalimat Taklangsung (間接標識) | Makna (意味) |
|---|--------------|
|---|--------------|

| | |
|------------|---------------------------------------|
| ～とされている | dikatakan bahwa |
| ～とっています | katanya |
| ～とっているんです | sudah lama berpikir |
| ～と思うようになった | jadi berpikir |
| ～としました | telah berpikir bahwa |
| ～とった | [saya] pikir |
| ～と聞いていた | telah mendengar bahwa |
| ～と聞く | mendengar bahwa |
| ～と書いてあった | sudah ada tertulis bahwa |
| ～と書いてある | ada tertulis bahwa |
| ～と書いてありました | sudah ada tertulis bahwa |
| ～と書かれている | ada tertulis |
| ～と書いている | tertulis bahwa |
| ～と考えられている | dipikirkan bahwa / [saya] berpendapat |
| ～と考える | bahwa |
| | [saya] pikir bahwa |

日本語における間接引用の用法の分析

(統語論と意味論の考察)

スチラフミ

0342040



マラナタキリスト教大学

文学部

日本文学科

バンドン

2008

日本語における間接引用の用法の分析

(統語論と意味論の考察)

序論

引用するということは、ある発言の場ないしは思考の場で成立した発言や思考を、それとは別の発言の場において再現するということである。

(鎌田、2000 : 15)

間接引用は引用の形式に入る。日本語では間接引用とは報告者と他の報告者のスピーチであり、報告の発話場面に位置するものであると言う。

(鎌田、2000 : 91)

間接引用の用法は: ~と言う、~と思う、~と聞く、~と書く、~と考えるという間接標識によって閉示される。次にそれぞれの形と意味を網羅する。

- | | |
|----------|-----------------------------------|
| 1. ~と言う | = mengatakan bahwa |
| 2. ~と思う | = berpikir bahwa |
| 3. ~と聞く | = mendengar bahwa |
| 4. ~と書く | = tertulis bahwa |
| 5. ~と考える | = berpikir atau berpendapat bahwa |

本論

間接引用は五つの間接標識野カテゴリを持っている。それらは次の通である。

1. ～と言う

例文：日本の出版会では、小説などの単行本が 100 万部を超えると、
大ベストセラーと言われている。

意味：上の例文の「～と言われている」は「dikatakan bahwa」という意味である。

2. ～と思う

例文：実は自分の郷里、四国高知に美術館を建てたいと思っていますです。

意味：上の例文の「～と思っています」は「sudah lama berpikir」という意味である。

3. ～と聞く

例文：一つの仕事が終わると、次はどうしたらいいのでしょうかと聞く。

意味：上の例文の「～と聞く」は「mendengar bahwa」という意味である。

4. ～と書く

例文：厚生省の資料に自炊している単身赴任者はわずか 30 %に過ぎないと書いてある。

意味：上の例文の「～と書いてある」は「ada tertulis bahwa」という意味である。

5. ～と考える

例文：社長は自殺したのではなく、何物かによって殺されたと考える。

意味：上の例文の「～と考える」は「(saya) pikir」という意味である。

結論

間接引用の使い方を分析して見た結果、次の結論を引き出すことができる。

1. 日本語の間接引用を形式する要素として次のようなものがある。
 - a. 間接引用は節と句からなる「埋め込み」と言うものがある。
 - b. 埋め込みには並列節、従属節、関係節がある。
2. 間接引用は幾つかの意味を持っている。

| Penanda Kalimat Taklangsung (間接標識) | Makna (意味) |
|--|--|
| ～とされている ～とっています ～とっているんです ～と思うようになった ～と思いました ～と思った ～と聞いていた ～と聞く ～と書いてあった ～と書いてある ～と書いてありました ～と書かれている ～と書いている ～と考えられている ～と考える | dikatakan bahwa katanya sudah lama berpikir jadi berpikir telah berpikir bahwa [saya] pikir telah mendengar bahwa mendengar bahwa sudah ada tertulis bahwa ada tertulis bahwa sudah ada tertulis bahwa ada tertulis tertulis bahwa dipikirkan bahwa / [saya] berpendapat bahwa [saya] pikir bahwa |